

10月は乳がん月間。早期発見・早期治療を呼び掛ける恒例のピンクリボンウォークは、今年は新型ウイルスコロナ感染防止のためオンラインウォークに切り替わる。裏方を務めるのは戸田市の戸田中央医科グループ(中村隆俊会長)本部に勤める若手の女性たち。今年も「頑張るぞー」と気合を入れている。

桜井春果さん(22)はさいたま市西区の水判土生まれで、「私が小さい頃に母が病気になつた。乳がんでは、なかつたけれど、とても心配だつた。今年こそ母に乳がん検診を勧めます」と語る。

後輩の伊藤諒華さん(20)は福島県会津若松市出身で戸田に来て3年目。「会津若松は鶴ヶ城やきれいな滝もあって、マイナスイオンたっぷりのいい街です」と会津自慢。伊藤さんは「若い人」そ検診を受けてほしい。私たちも今年は検査を受けます」と話す。

ピンクリボン・オンラインウォーク in 埼玉は10月1日～31日まで。参加費無料、申し込みは10月25日まで。スマホにGPSアプリTATTAAをインストールして5キロを歩けば参加賞をもらえる。コースは自由。

ピンクリボン運動推進埼玉県委員会などの共催。埼玉新聞、テレビ埼玉、FM NACK5が後援。

問い合わせは戸田中央医科グループ地域貢献推進室(☎048・442・6418)へ。(岸鉄夫)

乳がん早期発見を

10月1～31日 スマホで参加



ピンクリボンのオンラインウォークで裏方を務める若手女性陣が「頑張るぞー」＝17日、戸田市の中央医科グループ本部